

## 日立が ABB のパワーグリッド事業を買収—格付への影響は限定的

以下は、株式会社日立製作所（証券コード：6501）が ABB のパワーグリッド事業買収を発表したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 当社は12月17日、ABB Ltd (ABB) のパワーグリッド事業を買収すると発表した。事業価値に基づく株式価値は約8,800億円。まず ABB から分社化されるパワーグリッド事業会社に対して、当社が20年前半をめぐり80.1%（約7,040億円）を出資し、ABB との当該合弁会社を子会社化する。必要資金は手元資金と借入金で賄う。その後、合弁会社設立から4年目以降に同社を完全子会社とする予定である。
- (2) 当社の社会イノベーション事業の一翼を担う電力・エネルギー事業ではグリッドソリューションなどに経営資源を集中させている。ABB のパワーグリッド事業は世界トップレベルのポジションにあり、17年の売上高は約1兆1,000億円、Operational EBITA は約1,100億円である。同事業が有する強みと、当社のデジタル技術を融合させ、当社は革新的なエネルギーソリューションをグローバルに提供する方針である。
- (3) 一方、本買収は当社にとって過去最大規模となり、株式買取価額やバランスシートへの影響額（のれん・無形資産を含む資産増加額は約1兆9,000億円）などは小さいとは言えない。ただ、近年における当社の収益力・キャッシュフロー創出力は向上しており、これらを通じて、投資余力や財務耐久力も高まっている（19/3期第2四半期末の親会社株主持分は3兆4,492億円）。このため、本買収が当社の格付に与える影響は限定的と JCR は考える。

（担当）千種 裕之・関口 博昭

### 【参考】

発行体：株式会社日立製作所

長期発行体格付：AAp

見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものもを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル